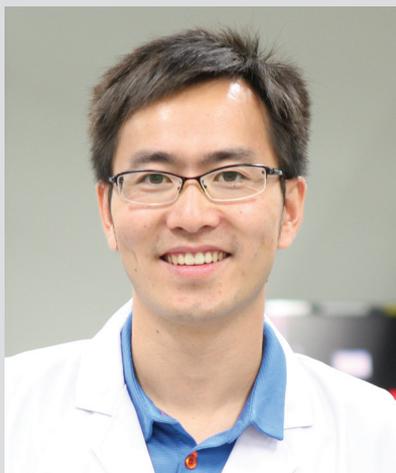


優れたスピード、精度、堅牢性の実現 ハイスループットスクリーニングラボが アジレントの自動化システムを活用



Zhao-hu Lin 博士

ロシュ社イノベーションセンター
(中国 上海)

Zhao-hu Lin 博士は、中国 上海でバイオテクノロジー大手のロシュ社のハイスループットスクリーニングラボを運営しています。

当ラボでは、高速・高精度であること、継続的に運用可能であることが必要とされます。

「140万種類もの化合物を扱うプロジェクトをスタートさせる際に常に課題になるのが、堅牢性です。当ラボのシステムには、数か月という長期間に渡る運用にも耐えられる安定性が求められるのです」と Zhao-hu 博士は話します。

その Zhao-hu 氏が長年愛用してきたのが、コンパクトでありながら、処理を安心して任せられ、最大限のスループットが得られるアジレントの自動化システムです。

信頼性

Agilent Bravo Automated Liquid Handling Platform システムの強みは、その揺るぎない堅牢性です。

「メンテナンスの手間もほとんどかかりません。Bravo システムなら、スクリーニングプロセスを最初から最後までスムーズに実行することができます」と Zhao-hu 博士は言います。

スピード

「Bravoのおかげで、化合物140万種の細胞ベースのスクリーニングを4か月で完了できるようになりました。Bravoがなかったら、どうすればいいの見当もつきません。まったく驚きです。Bravoは高速なうえ、優れた真度と精度も同時に得られるのですから」と Zhao-hu 博士は述べています。

精度

「384ST ピペットヘッドの性能は申し分ありません。1ボックスの30 μ L チップでわずか0.5 μ L の液体を3回分注するときさえ、CVは5%未満です。この優れた精度が、当ラボの多くのスクリーニング作業に大きな価値をもたらしています。これ程の性能を実現できる分注システムは、そうそう見つからないでしょう」と Zhao-hu 博士は言います。

「Bravo システムなら、スクリーニングプロセスを最初から最後までスムーズに実行することができます」

使いやすさ

Zhao-hu 博士は、Bravo システムの使いやすさにも言及しています。

「ラボの誰もが躊躇なく Bravo を使っています。プロトコルの作成や編集も非常に簡単で、後はサンプルと試薬をパッドにセットするだけです。しかも動作は非常に高速。9 個のプレートパッドに容易にアクセスでき、レイアウトの設計や構成の変更も柔軟に行えます」と Zhao-hu 博士は語っています。

VWorks Automation Control Software も高く評価しています。

「初めて使うユーザーでも簡単に使いこなせます。同時に、自動化のエキスパートを納得させるパワフルさも備えています」

柔軟性

Bravo システムは全方向からアクセスできるため、ラボにある他のロボットと連携させる際にも設置が容易であると Zhao-hu 博士は指摘しています。

「Bravo は、幅広い自動化のニーズに応えられる驚くべき柔軟性を備えた製品です」と Zhao-hu 博士は述べています。

ホームページ

www.agilent.com/chem/jp

カスタマコンタクトセンター

0120-477-111

email_japan@agilent.com

本製品は一般的な実験用途での使用を想定しており、医薬品医療機器等法に基づく登録を行っていません。本文書に記載の情報、説明、製品仕様等は予告なしに変更されることがあります。

アジレント・テクノロジー株式会社

© Agilent Technologies, Inc. 2017

Printed in Japan, April 11, 2017

5991-7982JAJP